

「2016年3月期 決算説明会」主な質疑応答（要旨）

◆国際線

Q1：中国線のイールドが下落しているように見えるが、今後も続く見通しなのか？

A1：今後は少しずつ需給が締まってくると想定しております。

◆国内線

Q2：ユニットレベニューが前年対比で4.1%増加しているが、今後も好調を維持できるのか？

A2：レベニューマネジメントなどで今後も維持できるよう目指してまいります。

◆持分法投資損益

Q3：持分法投資損益が改善している理由は？

A3：ジェットスター・ジャパン株式会社の業績が改善している為です。